

川なかまの絆で、東北の復興を!!

第12回

この大会は〈財河川環境管理財団の河川整備基金〉
〈社東北建設協会みちのく国づくり助成〉の助成を
受けています

川に学ぶ体験活動 全国大会 in みちのく

2012

9/15 日 16 日 17 日 祝

東日本大震災パネル展 同時開催 (9/15・16の2日間)

100人で北上川川下り!!



盛岡市内の北上川



岩手大学

【工学部】〒020-8551 岩手県盛岡市上田4-3-5 テクノホール



参加費用 **無料**

交流会・川下り
エクスカッションは
有料となります。

プログラム詳細は
裏面をご覧ください

主催 川に学ぶ体験活動全国大会 in みちのく実行委員会 実行委員長 平山健一
共催 NPO 法人川に学ぶ体験活動協議会
後援 国土交通省 環境省 文部科学省 盛岡市教育委員会 岩手日报社、岩手日日
新聞社、盛岡タイムス社、朝日新聞盛岡総局、河北新報社盛岡総局、共同通信
社盛岡支局、産経新聞盛岡支局、時事通信社盛岡支局、デーリー東北新聞社、
毎日新聞盛岡支局、読売新聞盛岡支局、NHK 盛岡放送局、IBC 岩手放送、岩
手朝日テレビ、テレビ岩手、めんこいテレビ、岩手ケーブルテレビジョン、エ
フエム岩手、ラヂオもりおか
事務局 第12回川に学ぶ体験活動全国大会inみちのく実行委員会 (くりこま高原自然学校内)
電話・FAX 0228-46-2626 (担当: 塚原・菅原) rac_zenkoku@rac.gr.jp

基調講演
講師プロフィール



赤坂 憲雄氏
あかさかのりお

東京都出身。学習院大学教授。福島県立博物館館長。専門は東北文化論と日本思想史。「東北学」を掲げて、地域学の可能性を問いかけてきたが、最近では、あらたな近代思想史へのアプローチの道を探りはじめている。主な著書に、『異人論序説』(ちくま学芸文庫)、『山の精神史』(小学館ライブラリー)、『東西／南北考』(岩波新書)、『東北学／忘れられた東北』(講談社学術文庫)『内なる他者のフォークロア』(岩波書店)、『岡本太郎という思想』(講談社)ほか多数。2011年4月東日本大震災復興構想会議委員。

川に学ぶ体験活動 全国大会 in みちのく

本大会のメインコンセプトは被災地東北から水辺体験の有意義さの発信と全国から集まる仲間とともに水辺体験を通じた被災地応援です。東日本大震災の被災地域である東北のメンバーが中心となり県を越えて企画実施します。メイン会場は岩手、宮城を流れる一級水系北上川の流域の岩手県盛岡市です。雄大で奥深い自然がある東北地域の川辺には、豊かな自然の賑わいがあります。行政、市民、企業の協働を通して、活動拠点の安全整備を進め、自然の魅力を磨き、専門的な能力をもって危険対応を実施できる安心サポートを充実させれば、これまで以上に、多様・多彩な水辺体験活動のチャンスが増えます。日常的な自然体験から、被災地での支援活動まで、豊かで多様な水辺活動が持続可能な社会づくりと人づくりに寄与することを、全国に発信していくこと、そして、その活動を支える RAC 指導者を全国に広げていくことを目的として開催いたします。

エクスカージョンのコース



プログラム内容

1日目【9月15日(土)】

10:00 ウェルカムイベント
魚採りと芋のこ汁
(もりおか中津川の会)

13:30 開会挨拶・地元挨拶
祝辞 岩手県知事 達増拓也 氏

14:00 基調講演 赤坂憲雄 氏
「震災と山野河海」
—あらたな人と自然の関係を結びなおすために—

15:00 パネルディスカッション
コーディネーター 平山 健一 氏
・小池 剛 氏 (国土交通省河川環境課長)
・若林治男 氏 (岩手県県土整備部長)
・畠山 信 氏 (NPO法人森は海の恋人副理事長)
・佐々木豊志 氏 (くりこま高原自然学校代表)

16:45 連携イベント報告 (4 県)
地元活動報告 (4 団体程度)
全国活動報告 (4 団体程度)

18:00 交流会 (さんさ踊りなど)

2日目【9月16日(日)】

9:00 分科会 全体テーマ「防災」
①行政と防災
②防災教育
③防災拠点と流域連携
④被災地復興支援

10:20 分科会報告
10:30 全体会 (閉会式)
12:00 100人で北上川川下り!!
※3日目参加の方 (石巻市追分温泉泊)

同時開催:東日本大震災パネル展示

3日目【9月17日(月・祝)】

エクスカージョン(北上川下流/宮城県)
北上川と旧北上川の復旧状況等説明「長面地区」(石巻市内)

【被災地現状及び復興状況視察】
9:20 大川小学校
10:00 雄勝町内
11:00 女川
12:00 昼食
13:00 復興商店街で買物
14:00 仙台へ出発
15:30 仙台駅解散予定

申込者氏名	
団体名	
住所	〒 ー
電話	
FAX番号	
携帯電話	
E-mail	

参加希望の に 印をつけてください。

1日目 交流会 4,000円

2日目 川下り 1,500円

※ボート・パドル・ライフジャケットは実行委員会で購入済み。
※スタッフを含め8人乗りボートで乗り合いで川下りします。

3日目 エクスカージョン 10,000円

川に学ぶ体験活動協議会ホームページ・くりこま高原自然学校ホームページからご覧いただけます

お申込は…

FAX

Web

E-mail

03-6867-0045

<http://kurikomans.com/event/rac/kawanimanabu.html>
rac_zenkoku@rac.gr.jp